平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ユシロ化学工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号 5013　URL http://www.yushiro.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大胡 栄一
問合せ先責任者　(役職名) 財務部長　(氏名) 宮澤 尚徳　TEL 03-3750-6793
四半期報告書提出予定日　平成26年2月10日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	19,762	11.2	1,069	43.4	1,795	47.6	1,287	57.2
25年3月期第3四半期	17,778	1.2	746	8.3	1,216	15.7	818	26.9

(注)包括利益　26年3月期第3四半期 2,806百万円 (214.7%)　25年3月期第3四半期 891百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	92.90	—
25年3月期第3四半期	59.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	33,687	24,659	68.9	1,675.37
25年3月期	31,234	22,816	67.6	1,523.97

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期 23,210百万円　25年3月期 21,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00
26年3月期	—	10.00	—		
26年3月期(予想)				20.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,800	10.7	1,400	58.8	2,160	33.7	1,410	34.0	101.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
②①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	15,200,065 株	25年3月期	15,200,065 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,346,335 株	25年3月期	1,346,291 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	13,853,763 株	25年3月期3Q	13,853,898 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかながらも回復が続いております。中国及び新興国の成長は鈍化しているものの、アメリカを中心とした先進国は依然回復基調にあります。日本経済においても、海外経済の緩やかな回復による輸出の持ち直し、円安・株高の進行及び消費税増税に先立つ前倒し購入の効果もあり引き続き拡大傾向にあります。

当社の主要顧客である日系自動車メーカーの生産は、第３四半期になって尖閣諸島問題による減産影響も収まり、アメリカ経済の回復及び円安により好調な状況が続いております。

このような環境の下、売上高は海外子会社における増収と円安の効果を受け、前年同期比11.2％増の19,762百万円となりました。

利益については、海外子会社での増収により営業利益は前年同期比43.4％増の1,069百万円となりました。経常利益は持分法投資利益と為替差益の増加の影響が大きく前年同期比47.6％増の1,795百万円、四半期純利益は前年同期比57.2％増の1,287百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

［日本］

金属加工油剤事業では、第２四半期までの自動車生産台数減少の影響が残り、売上高は前年同期を下回りました。ビルメンテナンス製品事業では、高付加価値製品の販売により前年同期を上回りました。

その結果、売上高は前年同期比1.4％減の12,059百万円に留まり、セグメント利益（営業利益）は原材料価格高止まりの影響もあって、前年同期比22.5％減の412百万円となりました。

［南北アメリカ］

米国では、好調な自動車業界をベースに第３四半期も新規顧客獲得を積極的に推し進めた結果、売上高は前年同期を上回りました。メキシコでも好調なアメリカ経済に牽引され売上高を伸ばしております。ブラジルでは、第３四半期に入りやや成長が鈍化しているものの売上高は前年同期を上回りました。

その結果、売上高は円安の影響もあり前年同期比38.7％増の3,026百万円となりました。セグメント利益は、増収効果及び円安の影響で前年同期比134.7％増の205百万円となりました。

［中国］

中国では、第２四半期までに尖閣諸島問題に伴う日系自動車メーカーの減産影響も収まり、第３四半期は回復基調に転じました。

その結果、売上高は円安の影響もあり前年同期比25.2％増の2,645百万円となりました。セグメント利益は、売上高同様円安の影響が大きく前年同期比86.8％増の315百万円となりました。

［東南アジア／インド］

東南アジア地域では、景気の減速感はあるものの売上高は前年同期を上回りました。インドも東南アジア地域同様景気は減速していますが、第３四半期も引き続き販売エリアの拡大に努めた結果、売上高は前年同期と比べ増加しました。

その結果、売上高は前年同期比62.4％増の2,030百万円となりました。セグメント利益は、増収効果及び円安等により、143百万円の利益（前年同期は37百万円の損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、33,687百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,452百万円増加しました。主な要因は、「現金及び預金」が1,263百万円減少しましたが、「投資有価証券」が1,522百万円、「有形固定資産」が807百万円、「受取手形及び売掛金」が712百万円、「長期預金」が213百万円、「商品及び製品」が148百万円、「原材料及び貯蔵品」が124百万円、流動資産の「その他」が101百万円増加したことによります。

負債は、9,027百万円となり、前連結会計年度末に比べ608百万円増加しました。主な要因は、「未払金」が297百万円、「賞与引当金」が166百万円減少しましたが、「支払手形及び買掛金」が613百万円、流動負債の「その他」が218百万円、「繰延税金負債」が176百万円増加したことによります。

純資産は、24,659百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,843百万円増加しました。主な要因は、「少数株主持分」が253百万円減少しましたが、「利益剰余金」が912百万円、「その他有価証券評価差額金」が526百万円増加したことと、「為替換算調整勘定」が657百万円変動したことによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第３四半期連結累計期間における業績を踏まえ、業績予想の見直しを行った結果、平成25年５月14日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表しました平成26年３月期の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、平成26年２月７日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,027	4,763
受取手形及び売掛金	5,074	5,786
有価証券	340	340
商品及び製品	1,210	1,358
原材料及び貯蔵品	1,584	1,709
未収還付法人税等	60	43
未収消費税等	9	－
繰延税金資産	206	210
その他	198	300
貸倒引当金	△41	△32
流動資産合計	14,670	14,479
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,194	3,165
機械装置及び運搬具（純額）	930	905
工具、器具及び備品（純額）	237	212
土地	4,148	4,233
リース資産（純額）	35	24
建設仮勘定	278	1,092
有形固定資産合計	8,825	9,633
無形固定資産	697	783
投資その他の資産		
投資有価証券	5,849	7,371
保険積立金	495	519
長期預金	509	722
繰延税金資産	29	27
その他	173	164
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	7,041	8,790
固定資産合計	16,563	19,207
資産合計	31,234	33,687

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,320	3,933
短期借入金	1,356	1,422
リース債務	15	14
未払金	646	349
未払消費税等	―	51
未払法人税等	173	96
賞与引当金	438	272
役員賞与引当金	16	14
その他	741	960
流動負債合計	6,709	7,114
固定負債		
長期借入金	267	271
リース債務	21	11
繰延税金負債	118	295
退職給付引当金	878	886
役員退職慰労引当金	235	259
長期預り保証金	135	147
資産除去債務	13	13
その他	38	27
固定負債合計	1,709	1,912
負債合計	8,418	9,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,249	4,249
資本剰余金	4,058	4,058
利益剰余金	17,061	17,974
自己株式	△1,454	△1,454
株主資本合計	23,914	24,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	446	973
為替換算調整勘定	△3,248	△2,591
その他の包括利益累計額合計	△2,801	△1,617
少数株主持分	1,703	1,449
純資産合計	22,816	24,659
負債純資産合計	31,234	33,687

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
売上高	17,778	19,762
売上原価	12,763	14,001
売上総利益	5,014	5,761
販売費及び一般管理費	4,268	4,691
営業利益	746	1,069
営業外収益		
受取利息	87	81
受取配当金	40	42
為替差益	－	91
持分法による投資利益	340	532
その他	42	50
営業外収益合計	511	797
営業外費用		
支払利息	18	23
売上割引	－	18
為替差損	1	－
その他	21	30
営業外費用合計	41	71
経常利益	1,216	1,795
特別利益		
固定資産売却益	3	4
その他	1	0
特別利益合計	4	5
特別損失		
固定資産除売却損	5	10
持分変動損失	40	－
その他	0	0
特別損失合計	47	10
税金等調整前四半期純利益	1,174	1,790
法人税等	254	338
少数株主損益調整前四半期純利益	920	1,451
少数株主利益	101	164
四半期純利益	818	1,287

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	920	1,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	526
為替換算調整勘定	△105	498
持分法適用会社に対する持分相当額	28	329
その他の包括利益合計	△28	1,355
四半期包括利益	891	2,806
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	783	2,471
少数株主に係る四半期包括利益	108	335

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	日本	南北アメリカ	中国	東南アジア／インド	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,232	2,181	2,113	1,250	17,778	—	17,778
セグメント間の内部売上高又は振替高	358	55	—	0	414	△414	—
計	12,591	2,237	2,113	1,251	18,193	△414	17,778
セグメント利益又は損失（△）	531	87	168	△37	750	△4	746

（注）１　各地域セグメントに属する国

日　　本：　日本

南北アメリカ：　アメリカ、ブラジル、メキシコ

中　　国：　中国

東南アジア／インド：　タイ、マレーシア、インド、インドネシア

２　セグメント利益（営業利益）の調整額△４百万円は、未実現利益の消去であります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	日本	南北アメリカ	中国	東南アジア／インド	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,059	3,026	2,645	2,030	19,762	—	19,762
セグメント間の内部売上高又は振替高	434	34	—	1	470	△470	—
計	12,494	3,061	2,645	2,031	20,233	△470	19,762
セグメント利益	412	205	315	143	1,075	△5	1,069

（注）１　各地域セグメントに属する国

日　　本：　日本

南北アメリカ：　アメリカ、ブラジル、メキシコ

中　　国：　中国

東南アジア／インド：　タイ、マレーシア、インド、インドネシア

２　セグメント利益（営業利益）の調整額△５百万円は、未実現利益の消去であります。